



IZUMI GENERAL MEDICAL CENTER

出水総合医療センター

# 回復期リハビリテーション病棟のご案内

～共に歩むリハビリテーション、あなたの自立を支援します～



# 回復期リハビリテーション病棟とは

脳血管疾患又は大腿骨頸部骨折等急性期治療終了後の患者さんに対して、日常生活動作（以下ADL）向上による寝たきり防止と家庭復帰を目的としたリハビリテーションプログラムを医師、看護師、リハビリスタッフ等が共同して作成し、これに基づくリハビリテーションアプローチを集中的に行うための病棟です。必要に応じて病棟等における早期歩行、ADLの自立等を目的としたプログラムが行われます。また、当院急性期病棟入院中の方をできるだけ早く受け入れ、介護量の軽減を図ったうえで在宅ケアに移行する流れを徹底する目的で設置しています。

## 入院・治療の目的

◎ADL（日常生活動作）の向上

◎寝たきりの防止

◎家庭復帰支援

と明確に位置付けられています。



## 入院の適応がある病名

1. 脳血管疾患、脊髄損傷などの発症または手術後2ヶ月以内の方、または義肢装着訓練を要する状態。
2. 大腿骨・骨盤・脊髄・股関節・膝関節の骨折もしくは二肢以上の多発骨折手術後2ヶ月以内の方。
3. 外科手術または肺炎などの治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後または発症後2ヶ月以内の方。
4. 大腿骨・骨盤・脊椎・股関節または膝関節の神経・筋・靭帯損傷後1ヶ月以内の方。
5. 股関節または膝関節の置換術後、1ヶ月以内の方。

※該当疾患の有無については、リハビリテーション科担当医が判断します。

## 回復期リハビリテーション病棟と患者様の関わり方

座る、立ち上がる、歩く、食べる、トイレ動作などの日常生活動作の自立を促す、つまり自分でできる身の回り動作を増やすことを目的とした「生活密着型病棟」です。

入院生活全般がリハビリテーションなので、自分でできることは、できる限り自分で行っていただきます。できないことや見守りが必要な時は、最適な支援を行います。退院に向けて、病院全てのスタッフがチームを組み、専門性を生かしながら支援していきます。

# リハビリテーション内容

## 理学療法



身体に障害を持った方の起き上がり、立ち上がり、歩行などの基本的な動作能力の回復を図り、可能な限り早期の社会復帰・家庭復帰を実現させるリハビリテーション医療の一分野です。

## 作業療法



作業とは、生活をする上で必要な諸活動を意味します。食事・トイレ・更衣・入浴・家事等の生活全般に及ぶ作業活動に対して道具等を使用し、練習・指導援助を行います。

## 言語療法



脳卒中や事故による脳損傷によって起こる失語症や麻痺性構音障害（発語がうまくできない状態）、脳性麻痺による言語障害、聴覚障害による言語障害、乳幼児の言語発達遅滞や吃音などの障害をもつ人々に対し、音声機能や言語機能、聴覚機能の改善を図り、コミュニケーション能力の向上を目指して練習・指導を行う治療をいいます。

## 年間行事

- ◎こいのぼり製作
- ◎七夕飾り製作
- ◎敬老会
- ◎クリスマス会
- ◎雛人形製作
- ◎カレンダー作成

※内容はその都度変更あり



# 回復期リハビリテーション病棟概要

場所： 新館6階



## 病棟ダイニング（食堂）

患者さんの意志と病状に応じて食堂へご案内  
テレビやBGMを聞きながら楽しくお食事



## 浴室

浴槽は狭く浅めタイプ  
椅子・手すり・滑り止めマット完備

## 施設基準

- 回復期リハビリテーション病床 44床
- 病室床面積 1床あたり 8.47㎡
- 病室構成 個室 5室、3人部屋 11室、6人部屋 1室
- 主な設備 介助浴室、言語聴覚室、リハビリ訓練室など



## 人員構成

- 専任医師 ●看護師 ●理学療法士 ●作業療法士 ●言語聴覚士 ●薬剤師 ●管理栄養士
- 看護補助 ●医療ソーシャルワーカー（社会福祉士） ●メディカルクラーク ●医療事務

◎回復期リハビリテーション病棟に関するお問合せは、下記までお気軽にご連絡ください。



## 【交通アクセス】

- 九州新幹線出水駅から車で10分
- 南国バス『市立病院前』：徒歩1分
- ふれあい循環バス『市立病院前』：徒歩0分
- 肥薩おれんじ鉄道『米ノ津駅』：徒歩15分

## 【お問合せ】

- 地域医療連携室
- 医療ソーシャルワーカー（内線1216）まで

出水総合医療センター

〒899-0131

鹿児島県出水市明神町520

TEL (0996) 67-1611

FAX (0996) 67-1661

Email: izumihp-re@hospital-city.izumi.kagoshima.jp

平成20年4月1日作成  
令和元年4月1日訂正